

プロジェクトについては
裏面をご覧ください!

まじめに「すなばであそぶ」を考える シンポジウム

津山っ子の自由あそびについて本気で考えましょう

乳幼児から一緒に参加できます ※

令和元年 11月17日(日)14:00~16:30

会場：美作大学 (津山市北園町50) 1号館 3階 130教室

■ 入場無料 ■ 申込不要

■ 対象：子育て中の保護者の方・幼児教育関係者など・どなたでも

📍 美作大学駐車場をご利用ください。

※お子様と一緒にご参加いただけますが、託児はありません。

—シンポジスト—

なかつ 中田 みのる 稔 氏

美作大学短期大学部幼児教育学科 教授

はしづめ 橋爪 こうじ 宏治 氏

現代玩具博物館・オルゴール夢館 館長

おかだ 岡田 あきひろ 章裕 氏

サンドラボ[※] 代表 ※砂場清掃専門業者

—プログラム—

14:00 開会

14:10 「すなばあそび再生プロジェクト」
成果発表

15:00 シンポジウム

16:00 参加者との意見交換

16:30 閉会

現代玩具博物館から
お借りした

当日は 室内用すなばあそびコーナー & おもちゃもあります。
お子様と一緒に遊びながら津山っ子の未来について考えましょう♪

お問い合わせ 津山市子どもまつり実行委員会事務局

〒708-8501 津山市山北520

津山市教育委員会生涯学習課 ☎0868-32-2009

すなばあそび 再生プロジェクトとは？



↑ すなば再生作業後。これからどんどん砂場で遊ぼう！

今年で第53回目を迎えた「津山市子どもまつり」。例年、ステージ発表やクラフト等のブースを設け、主に屋内会場で開催していましたが、今年は「外での遊び」に目を向けて企画することにしました。

検討を重ねる中で、ペットの糞やごみ等の問題に悩まされ、やむを得ず使用禁止となっていた「昭和公園の砂場」（沼第五公園＝山北：中央児童館横）の状況を知り、「子どもたちに安心して、思いっきり砂場で遊んで欲しい」との思いから、「すなばあそび再生プロジェクト」を始動しました。

◆すなばが息を吹き返しました！

5月5日（日・こどもの日）、プロジェクト第1部となる「すなばの再生」を開催しました。

朝10時から、津山市内の砂場清掃専門業者「サンドラボ」の協力のもと、近隣の家族を中心に集まった参加者全員で作業にあたりました。

砂を掘り起こしてふるいにかけて、消毒剤をまき、砂場に戻す…想定を上回る砂の量（約8トン！）に苦戦しましたが、作業後はゴミが取り除かれさらさら・ふわふわの安心して遊べる砂場になりました。



↑ 再生作業前のすなば
（固くなり、草が生えている）



↑ 再生作業後のすなば
（異物が除去され、さらさらに）

◆どんどん遊んで好循環へ！

砂場を良い状態で維持するためには、子ども達がたくさんあそぶことが重要です。掘って、固めて、崩して…と繰り返すことで、柔らかい状態が維持できます。また、「砂場＝子どもたちが遊ぶ場」という意識が浸透すれば、ゴミやペットの糞の問題なども改善されるでしょう。

本プロジェクトでは、子ども達や地域の皆様に砂場遊びに親しんでもらう機会を提供するため、6月2日（日）と10月14日（月・体育の日）に砂場遊びのイベントを企画・開催しました。多くの子ども達が砂場を訪れ、思い思いの遊びを満喫していました。



↑ 宝さがしで大盛り上がり！（6月：すなフェス）

◆子ども達の遊び場・育ちの場を守るため…

砂場はさまざまな年齢の子ども達が大人数で遊ぶことができる場です。協調性や創造性の獲得や身体機能の向上など、さまざまな成長のきっかけが詰まっています。

11月17日開催のシンポジウムでは、本プロジェクトの成果発表と、子ども達の遊びや育ち、大人たちができることについて考えます。一緒に「すなばであそぶ」を考えてみませんか？

これまでの活動の詳細は
QRコードからHPをご覧ください



お問い合わせ 津山市子どもまつり実行委員会事務局

〒708-8501 津山市山北520

津山市教育委員会生涯学習課 ☎0868-32-2009

